

札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

札幌にまちの元気情報を発信

vol 2



町では“自然の恵み野わっさむ町”の情報を札幌市民に向け発信し、交流人口の拡大と将来の移住・定住人口の拡大を目的として今年4月から札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送を開始しました。「月刊わっさむ」は毎月第4火曜日午後1時～1時30分(30分間)で放送され、放送された内容についてお知らせします。

◆札幌三角山放送局って？

- ①三角山放送局とは…平成10年4月に札幌市内で3番目に開局し地域に密着したラジオ局です。
- ②放送地域は……札幌市西区及び周辺地域(西区4/1現在 人口：211,286人、世帯数：96,752世帯)
- ③放送を聴くには……和寒ではインターネットにより視聴できます。【三角山放送局で検索し、インターネット放送視聴又は放送スタジオよりライブ配信がされています】
札幌で聞くには周波数：FM 76.2MHz

「月刊わっさむ」第3回放送 佐藤商工青年部長がゲスト出演

6月28日(火)第3回放送ゲストとして佐藤伸二商工会青年部長が番組に生出演しました。今回の放送の特集「どんとこい！わっさむ夏まつり」では、イベントの内容について詳しく紹介。また、お祭りの目玉であるカブト虫王国について秘話や苦勞話など面白おかしく、加藤さや香パーソナリティからの問いに答えました。また、カブト虫の模型を背負って琴似駅周辺を歩き道行く人から注目を浴びていました。

イベントを紹介するコーナーでは、全日本モトクロス選手権や三笠山自然公園子供の国について紹介しました。



「月刊わっさむ」第4回放送 梶田全日本玉入れ協会長がゲスト出演



7月26日(火)第4回放送ゲストとして梶田道悟全日本玉入れ協会長が番組に生出演しました。特集「全日本玉入れ選手権」では、大会を開催に至った経過や、和寒町にこだわった用具の製作(かごの高さ、直径)。そして大会ルールについて紹介しました。最後に梶田会長が玉入れに賭ける熱い想いを、パーソナリティからの問いに札幌市民にわかりやすくまた、是非大会に来ていただきたいとの思いを込めPRを行いました。

イベントを紹介するコーナーでは「どんとこい！わっさむ夏まつり」、ホテルオークラ札幌で開催される和寒野菜をふんだんに使用した料理を提供する「和寒フェア」について紹介しました。

放送収録が図書館で聴けます

毎月放送された内容がそのまま図書館で聴くことができます。

まだ、放送を聴いたことがない、聴きそびれてしまったという方は図書館へ。毎月ゲストの方たちの熱い想いを聴くことができます。

番組のお問い合わせは役場総務課まちづくり推進係(32-2421)まで